

令和4年9月

公益社団法人熊本県畜産協会の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

1	令和3年度事業報告	
I	地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進	1
II	国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進	8
III	国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進	12
IV	畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進	18
V	会員や関係団体と連携した畜産振興の推進	20
2	令和3年度決算報告	
・	貸借対照表	21
・	正味財産増減計算書	23
・	財務諸表に対する注記	27
・	財産目録	31
3	令和4年度事業計画	
I	地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進	33
II	国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進	39
III	国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進	43
IV	畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進	46
V	会員や関係団体と連携した畜産振興の推進	48
4	令和3年度収支予算書	
・	収支予算書	49

令和3年度事業実績

I 地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進（公益事業1）

（I）畜産の技術指導に関する事業

1 畜産経営技術高度化推進事業（熊本県受託事業）

畜産経営に対する経営技術指導及び経営管理における的確な対応を効果的かつ効率的に推進することにより、本県の畜産振興に資するため、以下のとおり取り組んだ。

ア 専門家集団の設置

（ア）構成員：熊本県、農業団体等

（イ）畜産経営及び畜産情勢に関する調査研究、畜産経営技術改善方策及び具体的な指導手法等の検討

（ウ）常勤専門家集団：総括畜産コンサルタント等 6人

（エ）非常勤専門家集団：県職員、団体職員、税理士等 11人

イ 地域における相談窓口の設置

（ア）相談窓口配置数：1か所

（イ）相談等の内容：畜産経営技術指導、畜産コンサルタントの要請等

ウ 畜産経営に対する支援指導の実施

（ア）経営改善等支援（経営診断改善指導、経営管理技術指導、生産技術指導等）

（イ）セミナー、研修会等の開催

エ 畜産経営関係情報のホームページによる提供

オ 指導用機器・大家畜経営データベースサーバー等経営支援に活用

（ア）機械名：指導用パソコン3台等

2 畜産経営技術指導事業（地方競馬全国協会補助事業）

熊本県委託事業の畜産経営技術高度化推進事業、県産畜産物振興の各協議会との連携及び中央団体からの畜産関連施策、地方競馬を主とする馬事振興普及啓発等の事業を推進した。

ア 畜産経営の支援体制強化を図るための事業の推進

イ 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供に資するための事業の推進

ウ 馬事普及啓発の推進体制の強化

3 畜産特別資金推進指導事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

畜産経営の再建を図るため、新規の畜産特別資金借入者や既存の借入者（68戸）に対する経営及び生産技術の改善指導のほか、融資機関に対する経営改善計画作成及び計画達成指導を通じ、借入対象者の経営改善安定を図った。

ア 県支援推進協議会の開催

熊本県畜産経営改善安定推進協議会において、指導計画、借入農家の計画・実績等について会議を開催（年4回）

イ 融資機関への指導・助言

融資機関 6機関、指導回数 年26回

ウ 経営改善計画作成・見直し及び達成指導

（単位：戸、回）

	計画作成指導	見直し計画指導	達成指導
指導戸数	1	28	2
指導回数	1	28	2

エ 借入者の経営改善のための指導資料作成

経営改善指導の手引き書 50部作成

オ その他推進事務

全国会議 1回、ヒアリング 年1回

カ 借入者の負債残高等進捗状況調査

融資機関 9機関、調査戸数 66戸

キ 経営改善の定期的な実績点検調査

上期・下期 年2回 点検戸数 28戸

ク 借入者への指導事項

現地指導 年3回

4 自給飼料推進事業（畜産協会事業）

県内の畜産農家を対象とした、自給飼料基盤の強化、生産性向上、品質向上、飼料生産の組織化・外部化及び熊本型放牧（広域、周年、水田・畑、耕作放棄地）の普及による草資源の有効利用のほか、農地保全や景観保持を図る取組を支援した。

5 地域農場 HACCP 認証支援事業（公益社団法人中央畜産会助成事業）

県内の農場 HACCP 認証農場育成を図るため、農場 HACCP の構築並びに強化・維持への支援を行うとともに、農場 HACCP 認証制度の普及を図った。

ア 地域農場 HACCP 認証構築指導

県内での農場 HACCP 認定に向け、必要書類の作成や検証等のシステム運営についての助言・指導を行い、地域の中核となる農場を育成することで、地域における農場 HACCP 認証制度を普及

指導農場 6農場

イ 農場 HACCP 普及推進協議会開催

農場 HACCP 認証農場関係者等を講師とした検討会を開催し、認証制度を普及

6 畜産関係団体調整機能強化事業（公益社団法人中央畜産会委託事業）

県内の畜産農家の支援のため、研修会の開催や窓口相談活動を実施し、本県の畜産振興を図った。

ア 研修会への参加 23 回

イ 窓口相談活動の実施 21 回

(II) 畜産の経営支援に関する事業

1 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業） （独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

県内における肉用牛の生産基盤の安定と強化を図るため、中核的な担い手の育成推進、遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛の導入支援、優良繁殖雌牛の導入支援、繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備支援、高齢化等に対処する肉用牛ヘルパー組織への支援及び地域の特徴ある肉用牛振興対策等を実施した。

ア 肉用牛生産基盤強化対策

(ア) 優良な繁殖雌牛の増頭による中核的な経営体の育成を支援

増頭奨励金 8 万円／頭、10 万円／頭（能力の高い牛）

増頭実績 121 頭（8 実施集団、33 戸）

(イ) 遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛の導入に対する支援

導入奨励金 6 万円／頭、9 万円／頭（稀少系統）

導入実績 43 頭（2 実施集団、28 戸）

(ウ) 地域の肉用牛改良に必要な優良繁殖雌牛の導入を支援

導入奨励金 4 万円／頭、5 万円／頭（能力の高い牛）

導入実績 89 頭（3 実施集団、65 戸）

(エ) 繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備を支援

繁殖雌牛の増頭数に応じた簡易牛舎の整備又は増築、子牛の健康維持に資する器具機材の導入を補助

繁殖牛舎 2 棟（2 実施集団、2 戸）

育成牛舎 1 棟（1 実施集団、1 戸）

(オ) 肉用牛ヘルパーの活動を支援

肉用牛ヘルパー利用組合 3 集団が実施した活動に補助を行った。

イ 地方特定品種等の振興対策

地方特定品種の特徴を活かした生産や放牧利用等を拡大するための取組を支援

(ア) あか毛和種の振興

放牧地の利用向上に係る放牧地の整備、粗飼料多給のための飼料生産等の取組への支援

支援牧野組合数 11 牧野組合

2 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

畜産クラスター事業のうち機械導入事業（リース方式・購入方式）に係る熊本県窓口団体として、関係する事務手続き等を行うことで、県内各クラスター協議会の計画実現と県内の地域畜産振興を推進した。

- ア 県内各クラスター協議会からの要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等の事務を実施
- イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議へ出席。県段階の打合せと推進会議を開催
- ウ 取組主体の一部について、検収調書を基に現地調査を実施

3 畜産経営体生産性向上対策事業（ICT化等機械装置等導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

酪農・肉用牛経営の生産基盤強化に資するため、ICT等の新技術を活用した省力化機器の導入支援を通じて、スマート農業及び労働時間削減の加速化を推進することにより、計画的な経営の省力化及び生産性の向上を図った。

- ア 畜産ICT応援会議からの要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等の事務を実施（要望数16戸、17物件）
- イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席、県段階の打合せを行い、県内の推進会議を開催
- ウ 機械装置の利用状況確認、労働削減効果を高めるための改善指導等を実施
- エ 中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集及び取組による成果等の調査を実施

4 熊本型放牧高度化支援事業（放牧牛導入）（国・熊本県補助事業）

放牧管理の高度化による負担軽減と放牧牛の増頭を支援することで、阿蘇地域の牧野等の畜産的利用の拡大及び放牧を活用したあか牛等の肉用牛生産基盤の強化を図った。

放牧牛 100 千円/頭（国 1/2、県 1/2）（45 頭、38 戸）

5 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（楽酪 G0 事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

酪農家における労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械導入を支援するとともに、当該機械装置の取得及び機械装置と一体的な施設整備、搾乳などに関する作業を複数経営の協業化により集中管理し外部化するモデル的な取組を支援することによって、県内の酪農振興を推進した。

- ア 楽酪応援会議からの要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等の事務を実施

イ 業務を円滑に行うため全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催

ウ 機械装置の利用状況確認、労働削減効果を高めるための改善指導等を実施

エ 中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集及び取組による成果等の調査を実施

6 持続的生産強化対策事業（熊本県受託事業）

県内の畜産GAP取組農家や希望農家に対して、構築指導や個別相談活動を実施することで、取組農場への細やかな構築指導體制の整備や新規農場の掘り起こしを行った。

今後の県内における畜産GAPの普及の核となるモデル農場を整備するため、特に県が指定する重点地域内の取組農場を対象に、専門的な指導、研修及び審査を受けやすい体制を整備し、速やかな認証取得につなげた。

ア 日本版畜産GAP認証取得に取り組む農家に対する構築指導及び県内各地の農場に対する個別普及推進

構築指導・個別相談活動 15農場（34回）

イ 畜産GAPモデル認証農場として、重点地域内で日本版畜産GAPの認証の取得を目指し、審査を受験する団体や農家に対して、審査受験に対する指導やサポート活動を行い、審査を受けやすい体制を整備

7 畜産経営総合緊急対策事業（肉用牛経営災害緊急支援対策事業）

（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

災害等による停電時における家畜の生命維持に要する機械の稼働のための支援を行い、畜産経営体の災害時の経営継続を図った。

非常用電源の導入 発電機1機（1戸）

8 阿蘇草原復興支援事業（専門アドバイザー設置業務）（熊本県受託事業）

熊本地震又は地震後の豪雨災害により被災した阿蘇地域の牧野において、牧道の整備や高栄養牧草の導入に対する助成を実施するにあたり、公的な専門アドバイザーを設置することで、円滑な事業への取組、畜産農家の放牧地や採草地の維持管理に係る労力軽減及び利用高度化を推進し、阿蘇草原の維持・復興を図った。

ア 阿蘇地域の市町村や牧野組合（約120組合）等との打合せによる事業希望予定箇所や事業量及び概算事業費等の把握

牧道整備支援事業 118箇所

高栄養牧草定着実証事業 40箇所

イ アの事業に取り組む牧野組合等に対する、施工業者との打合せや竣工時等の立会い、補助金申請等に必要な事業計画書や実績報告書等の書類作成支援の実施

9 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））
（一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業）

輸出拡大に向けて和牛の増産を推進するため、畜産クラスター計画に基づき優良繁殖雌牛の増頭を図る取組主体の構成員に対し、令和3年1月1日を基準に12月31日に増頭した生後9か月齢以上の和牛繁殖雌牛で、育種価基準を満たす牛に対する増頭奨励金の交付を行った。

ア 繁殖雌牛増頭

(ア) 取組主体の構成員による繁殖雌牛の増頭及び和牛肉の増産のための「増産計画」の策定支援を実施

(イ) 増頭奨励金の交付実績

対象農家 (戸)	増頭数 (頭)	奨励金単価別頭数(頭)		増頭奨励金(円)	備考
		24.6万円	17.5万円	実績額	
489	1,852	1,214	638	410,294,000	取組主体数 13団体

イ 事業推進

事業実施計画に基づく、取組主体の円滑な事業実施を推進

10 肉用子牛流通円滑化緊急対策事業（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

新型コロナウイルス感染拡大の影響による定期肉用子牛市場開催の中止・延期に伴い、出荷調整を行うために、やむを得ず計画出荷した肉用子牛出荷者に対して助成金を交付した。

計画出荷に対する助成金交付実績

調整日数(日)	品種	頭数	単価/日/円	助成金/頭	助成金額
14	褐毛	281	550	7,700	2,163,700
14	黒毛	473	550	7,700	3,642,100
14	黒毛	396	550	7,700	3,049,200
7	黒毛・褐毛	30	550	3,850	115,500
7	交雑	543	550	3,850	2,090,550
7	乳用種	90	500	3,500	315,000
7	黒毛(ET)	472	550	3,850	1,817,200
合計		2,285	-	-	13,193,250

(Ⅲ) 畜産に関する調査研究及び情報提供に関する事業

1 公庫資金活用推進事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

県内畜産農家で日本政策金融公庫資金を活用し、安定的な経営展開に資するため経営改善等の調査助言を行う計画を立てたが、日本政策金融公庫からの申し込みはなかった。

2 貸付事業指導等事業（公益財団法人畜産近代化リース協会受託事業）

畜産近代化リース協会貸付事業において、貸付機械施設の適正な導入の確認と効率的な活用に向けた指導等を行い、同事業を推進した。

ア 貸付機械施設の確認及び管理状況についての調査 調査件数70件

イ 貸付機械施設の適正な利用についての技術指導

3 畜産クラスター全国推進事業に係る実態調査事業 （公益社団法人中央畜産会受託事業）

畜産クラスター事業の効果を検証するため、公益社団法人中央畜産会が実施する畜産クラスター全国推進事業の中の実態調査事業として、本県酪農家・肉用牛繁殖・肥育農家の優良事例10戸の実態調査を行い、中央畜産会に報告した。

4 家畜生産性向上対策事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

家畜の遺伝能力を最大限に発揮し生産性を向上させるために必要なデータ収集と分析及び畜産経営体への技術指導を行うため、肉用牛繁殖農家18戸を継続して調査し、中央畜産会に報告した。

5 家族経営における畜産DX推進事業（畜産DX技術調査分析評価事業） （公益社団法人中央畜産会受託事業）

県内畜産経営における生産性の向上や労働負担軽減等に向けてITやAI（人工知能）技術を活用した畜産DX（畜産のデジタルトランスフォーメーション）を推進し、畜産DX技術導入の経済的効果等の評価手法を確立し、家族経営における効果的な導入のための支援を行うため、畜産DX技術を複合的に導入し、成果を挙げている畜産経営に対して、以下の調査・研究を行った。

ア 畜産経営コンサルティング

イ 労働生産性の分析

ウ 畜産物の生産性の分析

エ 経営に携わる人の心の分析

II 国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進（公益事業2）

（I）家畜伝染性疾病的の予防接種及び予防措置に関する事業

1 家畜生産農場衛生対策事業（国補助事業）

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種や抗体検査及び患畜同居家畜の自主とう汰への助成を実施することにより、家畜伝染病の予防及びまん延防止を図った。

ア ヨーネ病早期清浄化防疫推進事業

ヨーネ病自主とう汰 0 頭

イ EBL 対策事業

高リスク牛自主とう汰 0 頭

ウ BVD-MD 対策事業

PI 牛自主とう汰 3 頭

エ 地域慢性疾病対策事業 0 頭

オ 疾病流行防止支援対策事業

牛異常産ワクチン接種頭数 48,390 頭

2 牛疾病検査円滑化推進対策事業（国補助事業）

BSE の発生予防と清浄化確認のため、県が実施する死亡牛 BSE 検査及び蛋白ミール公社での死亡牛適正処理に係る農家負担について助成した。

ア 死亡牛発生頭数と補助対象金額 （単位：頭・円）

区 分	見込 頭数	補助実 績頭数	検査処理安定化対策		検査支援	合 計
			輸送促進費	適正処理費	BSE 検査費	
96 ヶ月以上	1,000	958	1,611,000	7,110,000	4,279,500	13,000,500

3 熊本県自衛防疫強化総合対策事業（熊本県補助事業）

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種に係る助成を行った。

ア 豚丹毒発生予防事業 20,570 頭

イ 特定疾病損耗防止推進事業 100,000 頭

牛流行性感冒、牛伝染性鼻気管炎、牛アカバネ病の発生予防

4 育成馬等予防接種推進事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

馬伝染病予防のため、馬飼養農家からの申請に基づく予防注射に係る助成を行った。

（単位：頭）

区 分	接種頭数	備 考
1 歳馬三種基礎接種	38	2 回接種
1 歳馬三種補強接種	18	
1 歳馬インフルエンザ追加接種	7	
2 歳馬三種補強接種	0	
2 歳馬日本脳炎補強接種	6	
2 歳馬インフルエンザ補強接種	0	
繁殖牝馬インフルエンザ接種	0	
合 計	69	

5 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

馬伝染病予防のため、馬飼養農家からの申請に基づく予防注射に係る助成を行った。

ア 馬鼻肺炎生ワクチン 24 頭

イ 馬インフルエンザ 286 頭

6 家畜自衛防疫活動支援事業（畜産協会事業）

各地区自衛防疫促進協議会が実施する次の取組について、その事業費の 90% を支援した（支援額上限 70 万円）。

ア 家畜衛生事業の推進に必要な防疫機器・資材等の整備

イ 家畜衛生事業に係る事務の効率化を図るための備品等の整備

ウ 畜産協会が適当と認める取組

(II) 畜産物の生産・衛生の指導及び調査に関する事業

1 自衛防疫推進事業（熊本県補助事業）

市町村及び関係団体と連携し、家畜自衛防疫事業を実施した。

ア 家畜自衛防疫事業推進会議 年 2 回

イ 地域推進会議 5 か所（各地区家畜自衛防疫協議会）

ウ 事業需要等調査、広報

2 馬飼養衛生管理特別対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

馬の飼養農家や指導者に対する衛生管理技術の向上を図った。

- ア 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会の開催
- イ 馬飼養衛生管理技術講習会資料の配布
- ウ 地域馬獣医療実態調査

3 家畜防疫・衛生指導対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

地域の自衛防疫活動強化のため、行政・関係機関と連携し、防疫演習等を実施した。

- ア 生産者段階の「防疫演習」の実施支援 3回
- イ 九州ブロック協議会における各県畜産協会との情報交換

(Ⅲ)家畜伝染性疾病の予防徹底のための経営支援に関する事業

1 家畜防疫互助基金支援事業（公益社団法人中央畜産会委託事業）

家畜伝染病発生時のまん延防止のため、家畜のとう汰及びこれに伴う経営再建に必要な費用について、農畜産業振興機構及び農家が拠出した基金から交付金を交付する事業の推進等を図った。

ア 家畜防疫互助等推進事業

- (ア) 推進会議開催
- (イ) 生産者等に対する事業の普及・指導・連絡調整

イ 家畜防疫互助事業

- (ア) 新規加入の推進（事業対象年間 令和3～5年度）

加入状況表（令和4年4月末現在）

家畜の種類	飼養戸数	加入戸数	加入率	積立金額(円)
乳用牛	513戸	483戸	94%	8,983,265
肉用牛	2,226戸	2,048戸	92%	21,892,040
養豚	165戸	100戸	61%	41,617,130
計	延2,904戸	延2,631戸	91%	72,492,435

*飼養戸数は県畜産統計（令和3年2月1日時点）

(IV) 畜産経営の環境保全に関する事業

1 畜産環境保全指導事業（畜産協会事業）

畜産経営及び地域の環境保全を図るため、熊本県耕畜連携推進協議会事務局員として、畜産農家や関係者に対するセミナー等を行った。

ア 優良堆肥づくりの資料配布

イ 堆肥コンクール

(V) 獣医師等の育成支援に関する事業

1 獣医師養成確保修学資金給付事業（国及び熊本県補助事業）

家畜伝染病の予防・まん延防止及び食品衛生を担う産業動物獣医師や行政獣医師の育成を図るため、獣医学を専攻する学生に修学資金を給付した。

ア 産業動物獣医師及び県家畜保健衛生所等獣医師の養成

13名（継続11名 新規2名）

イ 県公衆衛生獣医師の養成

2名（継続1名 新規1名）

Ⅲ 国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進（公益事業3）

（Ⅰ）肉用子牛の価格差補てんに関する事業

1 肉用子牛生産者補給金制度（業務対象期間 令和2～6年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構及び熊本県補助事業）

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用子牛生産者補給金制度に充てるための生産者積立金の管理及び補給金交付等の業務を行い、肉用牛生産の安定を図った。

ア 生産者補給金交付契約締結状況 （単位：人）

経営分類	契約者区分							
	個人	農協	農協連	農事組合 法人	合名・ 合資	株式会社	有限会社	総計
繁殖	1,876	1	0	4	1	24	8	1,914
酪農	59	0	0	0	0	3	10	72
一貫	95	0	0	1	2	26	5	129
哺育	10	0	0	0	0	1	0	11
計	2,040	1	0	5	3	54	23	2,126

イ 事務委託先

21 団体（内訳：農協連合会 3・総合農協 8・専門農協 9・その他 1）

ウ 契約肉用子牛個体登録頭数の内訳（令和3年） （単位：頭）

品種区分	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	合計	2年 実績	前年対比 (%)
黒毛和種	6,279	6,327	6,637	6,330	25,573	24,279	105%
褐毛和種	1,085	947	1,036	1,091	4,159	4,028	103%
その他の 肉専用種	1	1	0	0	2	2	100%
乳用種	561	360	271	147	1,339	2,163	62%
乳交雑種	2,624	2,730	2,324	1,707	9,385	8,558	110%
計	10,550	10,365	10,268	9,275	40,458	39,030	104%

エ 生産者積立金単価及び負担額（令和3年）（単位：円）

品種区分	生産者負担金	生産者積立助成金		生産者積立金合計
	生産者（1/4）	機構（1/2）	県（1/4）	
黒毛和種	400	800	400	1,600
褐毛和種	1,500	3,000	1,500	6,000
その他の肉専用種	4,700	9,400	4,700	18,800
乳用種	1,700	3,400	1,700	6,800
乳交雑種	800	1,600	800	3,200

オ 保証基準価格及び合理化目標価格（単位：円）

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	乳交雑種
保証基準価格	541,000	498,000	320,000	164,000	274,000
合理化目標価格	429,000	395,000	253,000	110,000	216,000

カ 平均売買価格（令和3年）（単位：円）

品種区分	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	令和4年1-3月
黒毛和種	774,500	756,000	720,400	738,100	730,200
褐毛和種	721,900	666,300	600,500	659,800	589,500
その他の肉専用種	297,300	注 311,800			
乳用種	249,800	246,300	245,300	237,600	231,200
乳交雑種	380,500	339,000	326,900	315,400	324,400

注「その他肉専用種」の算定期間が令和2年度から年度（4月～3月）に変更された。

キ 生産者補給金交付状況（令和3年）（単位：頭、円）

品種区分	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	合計
黒毛和種	—	—	—	—	—
褐毛和種	—	—	—	—	—
その他の肉専用種	(22,700) 3 68,100	注			(22,700) 3 68,100
乳用種	—	—	—	—	—
乳交雑種	—	—	—	—	—
計	3 68,100	—	—	—	3 68,100

※（）内は交付金単価、中段(計の欄の上段)は交付頭数、下段は交付金額

注：「その他肉専用種」の算定期間が令和2年度から年度（4月～3月）に変更されたため、表中では翌年1-3月期に表記する。

ク 生産者積立金及び生産者積立準備金造成状況（令和3年）

（単位：円）

区分		保証基準価格の品種区分					合計	
		黒毛和種	褐毛和種	その他肉専	乳用種	乳用交雑種		
(1) 期首残高	①生産者積立金	36,460,404	22,621,003	24,800	14,443,618	25,520,803	99,070,628	
	②生産者積立準備金	287,446,110					287,446,110	
	内訳	③生産者の負担金充当分	287,446,110					287,446,110
		④都道府県の生産者積立助成金充当分	0					0
		⑤機構の生産者積立助成金充当分	0					0
(2) 生産者積立金積立実績	⑥生産者積立金純増加額（⑨+⑫+⑮+⑱）	33,455,245	19,022,434	37,600	9,084,800	26,694,400	88,294,479	
	⑦生産者積立準備金からの繰入額（⑩+⑬+⑯）	7,461,555	5,931,566	0	20,400	3,337,600	16,751,121	
	⑧計	40,916,800	24,954,000	37,600	9,105,200	30,032,000	105,045,600	
	生産者	⑨負担金	2,767,645	306,934	9,400	2,255,900	4,170,400	9,510,279
		⑩生産者積立準備金（③からの繰入金）	7,461,555	5,931,566	0	20,400	3,337,600	16,751,121
		⑪小計	10,229,200	6,238,500	9,400	2,276,300	7,508,000	26,261,400
	都道府県	⑫生産者積立助成金	10,229,200	6,238,500	9,400	2,276,300	7,508,000	26,261,400
		⑬生産者積立準備金（④からの繰入金）	0	0	0	0	0	0
		⑭小計	10,229,200	6,238,500	9,400	2,276,300	7,508,000	26,261,400
	機構	⑮生産者積立助成金	20,458,400	12,477,000	18,800	4,552,600	15,016,000	52,522,800
		⑯生産者積立準備金（⑤からの繰入金）	0	0	0	0	0	0
		⑰小計	20,458,400	12,477,000	18,800	4,552,600	15,016,000	52,522,800
	その他	⑱生産者積立金とすることを指定して寄付又は補助された財産	0	0	0	0	0	0
	(3) 他の資金からの繰入状況等	⑲特別の積立金から生産者積立金へ繰入れた金額	0	0	0	0	0	0
		⑳調整積立金から生産者積立金へ繰入れた金額	0	0	0	0	0	0
㉑生産者補給金に充てるための全国協会等からの借入金		0	0	0	0	0	0	
㉒生産者積立金に係る運用果実		760	467	0	302	532	2,061	
㉓他資金から生産者積立金への繰入額		0	0	0	0	0	0	
㉔生産者補給交付額（㉑を含む）		0	0	0	0	0	0	
㉕生産者積立金からの借入金返済額		0	0	0	0	0	0	
㉖他の資金からの繰入れによる借入金返済額		0	0	0	0	0	0	
㉗生産者積立金から生産者積立準備金への繰入額		0	0	0	0	0	0	
㉘生産者積立準備金に係る運用果実		6,585					6,585	
㉙生産者積立準備金から償還円滑化積立金への繰入額		0					0	
㉚生産者積立準備金からの返還額（生産者分）		16,964,696					16,964,696	
㉛生産者積立準備金からの返還額（都道府県分）		0					0	
㉜生産者積立準備金からの返還額（機構分）	0					0		
(4) 期末残高	㉝生産者積立金（①+⑧+⑨+⑫+⑮+⑰+⑲+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗）	77,377,964	47,575,470	62,400	23,549,120	55,553,335	204,118,289	
	㉞生産者積立準備金（②+⑦+⑩+⑬+⑯+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝）	253,736,878					253,736,878	
	内訳	㉟生産者の負担金充当分	253,736,878					253,736,878
		㊱都道府県の生産者積立助成金充当分	0					0
		㊲機構の生産者積立助成金充当分	0					0

2 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

肉用子牛生産者補給金制度に係る業務の適切かつ円滑な実施体制の確保及び肉用子牛生産者補給金の交付事務処理の高度化を推進した。

ア 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

肉用子牛生産者補給金制度運営適正化のために次の項目の充実を図った。

- (ア) 肉用子牛の個体識別と個体登録
- (イ) 肉用子牛の販売、保留及び異動確認
- (ウ) 家畜市場データの収集、整理、送信、集計、分析
- (エ) 電算処理システムの整備
- (オ) 業務推進会議の開催
- (カ) 現地調査指導など

イ 指定協会運営体制支援事業

肉用子牛生産者補給金制度の円滑な実施体制の確保と協会の運営基盤の強化を図り、補給金制度の円滑な運営に貢献

ウ 肉用子牛の取引状況の調査報告

指定肉用子牛の取引結果を算出するため、県内指定市場を対象に出荷子牛の日齢・体重・取引価格等について調査し、その結果を農畜産業振興機構に報告

また、電算処理による分析に基づき「熊本県の肉用子牛市場調査」として取りまとめ、関係機関及び団体等に配布

本県の指定家畜市場 3ヶ所（熊本県・球磨・天草）

3 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う子牛価格の低下による肉用子牛生産基盤の弱体化を防ぐため、肉用子牛生産者補給金交付契約者に対し、畜舎の環境改善や疾病の防止等の経営改善計画書の作成支援を実施。

全国枝肉価格相場が一定価格以上に回復したため、令和3年5月で事業は終了となった。

4 熊本県肉用牛情報データベースシステムの更新事業（畜産協会事業）

「熊本県肉用牛情報データベースシステム」のオペレーションシステム及び利用通信機構等が老朽化し、セキュリティーサポートが停止すること等から、同システムの更新作業を行い、併せて、各繁殖雌牛導入補助事業参加者名簿情報等を入手するためのプログラムを追加した。

(Ⅱ)肉用牛肥育経営の所得補てんに関する事業

1 肉用牛肥育経営安定交付金制度（事業対象期間：平成30～令和3年度）

(独立行政法人農畜産業振興機構受託事業)

ア 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務

肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務の円滑な実施を図るため、機構から事務を受託し、制度の普及及び交付に係る申請事務等の業務を実施

(ア) 契約者数： 298戸

(イ) 個体登録頭数

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭数	22,302頭	11,991頭	1,847頭	36,140頭

イ 肉用牛肥育経営安定制度

肉用牛肥育経営の安定を図るため、交付契約を締結した生産者に対して、肥育牛補填金の交付に要する資金として、肥育安定基金を造成し、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、差額の9割を機構の交付金と併せて交付

(ア) 契約肥育牛1頭当たりの生産者負担金単価

令和2年4月末日以降の負担金は、納付が猶予されていたが、全国の枝肉価格相場（肉専用種）が一定以上回復したため、令和3年6月から納付が再開された。

肉専用種	交雑種	乳用種
5,000円	13,000円	11,000円

2 肥育生産支援事業（事業対象期間：令和2～3年度）

(公益社団法人中央畜産会受託事業)

経営体質強化を図る肥育経営体に対して、奨励金を交付する事業を円滑に実施するため、中央畜産会から事務を受託し、事業の普及及び交付に係る申請事務等の業務を実施した。

本事業は令和3年3月の肥育牛販売を以って交付が終了となった。

ア 事業参加者数

(単位：人)

牛マルキン契約者	契約者以外	合計
282	48	330

イ 奨励金単価

肥育牛販売1頭当たり2万円

ウ 奨励金交付金額

令和2年度交付：550,540千円、令和3年度交付：191,460千円

3 肥育牛経営改善等緊急対策事業（事業対象期間：令和3年度）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

経営体質強化を図る肥育経営体に対して、奨励金を交付する事業を円滑に実施するため、中央畜産会から事務を受託し、事業の普及及び交付に係る申請事務等の業務を実施した。

なお、本事業は牛マルキンの生産者負担金の納付猶予措置が終了した令和3年5月の肥育牛販売を以って、奨励金の交付は終了となった。

ア 事業参加者数

（単位：人）

牛マルキン契約者	契約者以外	合計
278	43	321

イ 奨励金単価

肥育牛販売1頭あたり2万円

ウ 奨励金交付金額

120,520千円

4 熊本県産和牛肥育農家緊急支援事業（事業対象期間：令和2～令和3年度）

（熊本県補助事業）

和牛肥育農家による優良な肥育素牛の導入に対して補助金を交付し、肥育経営の強化を図った。なお、本事業は牛マルキンの生産者負担金の納付猶予措置が終了した令和3年5月の肥育牛販売をもって、補助金の交付は終了となった

ア 補助金単価

牛マルキン肉用牛個体登録1頭当たり2万円（1経営体当たり100頭上限）

IV 畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進（その他事業1）

（I）登録事業

登録・登録は、家畜の改良増殖の基礎であり、関係機関の協力を得て、その必要性を周知徹底し推進に努めるとともに、黒毛和種、褐毛和種、種豚及び農用馬について登録・登録を行い、体型及び肉質の優れた系統の選抜並びに増頭に取り組んだ。

黒毛和種

（単位：人、頭）

登録・登録の種類	令和2年度	令和3年度	対前年比(%)
会 員	1,724	1,686	97.8
高 等 登 録	64	38	59.4
本 原 登 録	1,294	1,282	99.1
基 本 登 録	3,076	3,241	105.4
子 牛 登 記	24,775	24,192	97.6

褐毛和種

（単位：人、頭）

登録・登録の種類	令和2年度	令和3年度	対前年比(%)
会 員	726	722	99.5
育種高等登録	14	5	35.7
産 肉 登 録	4	2	50.0
繁 殖 登 録	922	904	98.1
子 牛 登 記	3,591	4,269	118.9

種 豚

（単位：頭）

登録・登録の種類	令和2年度	令和3年度	対前年比(%)
種 豚 登 録	520	428	82.3
子 豚 登 記	77	467	606.5
交 雑 証 明	80	80	100

農 用 馬

（単位：頭）

登録・登録の種類	令和2年度	令和3年度	対前年比(%)
繁 殖 登 録	39	40	102.6
血 統 登 録	129	105	81.4

※ 黒毛和種については、公益社団法人全国和牛登録協会熊本県支部、褐毛和種については、一般社団法人日本あか牛登録協会の事業として実施した。

(Ⅱ)改良事業

1 改良推進事業

国・県並びに県連等が推進する改良増殖の諸事業に積極的に参画し、本県家畜の改良増殖の促進に努めた。

2 養豚振興事業

登録事業を推進し、種豚の能力向上や維持確保に努めた。

3 農用馬振興事業

農用馬の生産率向上を図るため種雄馬管理指導を行うとともに、人工授精利用等繁殖技術の向上に努めた。

4 集団活動への支援

各地域における改良組合、グループ活動に対して支援した。

5 共進会、品評会

県内で開催される各種共進会、品評会への上位入賞家畜を表彰し、会員の改良意欲の高揚に努めた。

6 第12回全国和牛能力共進会への対応

令和4年に鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関と連携して取組を進めた。

V 会員や関係団体と連携した畜産振興の推進（その他事業2）

各種協議会の事務局運営、さらに、行政と団体間との調整役を果たすこと等により、県畜産の生産振興や県産畜産物のPRと消費拡大に寄与した。

1 熊本県産牛肉消費拡大推進協議会事業

（熊本県産牛肉消費拡大推進協議会受託事業）

熊本県産牛肉消費拡大推進協議会の事務局事務を実施した。

※熊本県産牛肉消費拡大推進協議会

目 的：県内畜産関係団体の相互協調により、熊本県産牛肉の流通・消費拡大を図る。

会 員：熊本県、県経済連、県畜連、県酪連、県食肉事業連、肥後開拓農協、畜産流通センター、県農協中央会、県畜産協会

2 熊本県養豚協会事業（熊本県養豚協会受託事業）

熊本県養豚協会の事務局事務を実施した。

※熊本県養豚協会

正会員：県内養豚農家等 76 会員

賛助会員：養豚関係団体等 45 会員

役 員：坂井正次会長以下、理事 15 名、監事 2 名

事 業：養豚経営の調査研究及び講習会等

養豚の情報収集及び提供

関係機関、団体との連絡協調

3 馬事畜産振興推進事業

佐賀競馬場において冠レースを実施し、賞状・副賞を授与した。また BA00 荒尾において畜産フェアを開催し、入場者の増加と畜産振興に寄与した。

貸借対照表

令和 04年03月31日 現在

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	134,394,270	172,759,153	△ 38,364,883
定期預金	2,000,000	2,000,000	
雑資産			
未収金	143,812,985	132,355,581	11,457,404
立替金	372,240	467,830	△ 95,590
仮払金		△ 37,494	37,494
流動資産合計	280,579,495	307,545,070	△ 26,965,575
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	20,365,041	39,242,905	△ 18,877,864
減価償却引当資産	13,449,577	13,768,577	△ 319,000
ソフトウェア更新資産	10,326,000	14,891,000	△ 4,565,000
生産者積立資産	204,118,289	99,070,628	105,047,661
生産者積立準備資産	253,736,878	287,446,110	△ 33,709,232
特別の積立資産	1,140,192,112	1,140,168,767	23,345
償還円滑化積立資産	44,184,080	44,183,198	882
家畜防疫事業運営特別資産	8,906,013	8,905,836	177
肥育牛交付制度基金資産	429,213,709	212,604,242	216,609,467
預かり寄託金資産	389,130,000	389,130,000	
特定資産合計	2,513,621,699	2,249,411,263	264,210,436
(3) その他固定資産			
什器備品	10,302,268	10,338,562	△ 36,294
ソフトウェア	7,320,654	297,696	7,022,958
長期預け金	9,200,000	9,200,000	
中央畜産会預け金	900,000	900,000	
長期未収金	23,761,359	24,361,359	△ 600,000
貸倒引当金(△)	21,361,359	21,361,359	
什器備品減価償却累計額(△)	7,582,676	6,897,960	684,716
その他固定資産合計	22,540,246	16,838,298	5,701,948
固定資産合計	2,536,161,945	2,266,249,561	269,912,384
資産合計	2,816,741,440	2,573,794,631	242,946,809
II 負債の部			
1. 流動負債			
雑負債			
未払金	142,638,891	151,490,200	△ 8,851,309
預り金	1,119,901	16,222,083	△ 15,102,182
仮受金	14,626,490	14,951,271	△ 324,781
賞与引当金	12,263,580	11,465,254	798,326
未払消費税	2,240,600	4,648,500	△ 2,407,900
流動負債合計	172,889,462	198,777,308	△ 25,887,846
2. 固定負債			
基金			
生産者積立金			
準備積立金			
退職給付引当金	20,365,041	39,242,905	△ 18,877,864
預かり寄託金	389,130,000	389,130,000	
熊本県	160,000,000	160,000,000	
市町村	22,940,000	22,940,000	
農協及び関係団体	206,190,000	206,190,000	
固定負債合計	409,495,041	428,372,905	△ 18,877,864
負債合計	582,384,503	627,150,213	△ 44,765,710

貸借対照表

令和 04年03月31日 現在

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
指定正味財産合計	2,071,445,068	1,783,472,945	287,972,123
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,071,445,068)	(1,783,472,945)	(287,972,123)
2. 一 般 正 味 財 産	162,911,869	163,171,473	△ 259,604
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(32,681,590)	(37,565,413)	(4,883,823)
正 味 財 産 合 計	2,234,356,937	1,946,644,418	287,712,519
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	2,816,741,440	2,573,794,631	242,946,809

正味財産増減計算書

令和 03年04月01日から 令和 04年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益(計)	89,212	230,148	△ 140,936
特定資産受取利息	1,448	7,429	△ 5,981
預かり寄託金運用利息	87,764	222,719	△ 134,955
受取会費(計)	10,784,000	10,734,000	50,000
正会員受取会費	10,784,000	10,734,000	50,000
受取拠出金(計)		720,000	△ 720,000
受取拠出金		720,000	△ 720,000
事業収益(計)	256,195,264	237,278,228	18,917,036
受取生産者補給金事務負担金	12,137,400	11,709,000	428,400
受取予防接種負担金	220,182,606	215,555,265	4,627,341
受取種豚事業収益	977,680	784,300	193,380
受取改良事業収益・証明料	865,820	542,920	322,900
受取肉用牛肥育経営安定事務負担	16,174,720	8,636,283	7,538,437
受取農用馬事業収益	54,500	50,460	4,040
受取事務負担金	5,802,538		5,802,538
受取補助金(計)	815,720,117	3,932,021,816	△ 3,116,301,699
国受取補助金(計)	41,441,194	42,747,318	△ 1,306,124
受取家畜生産農場衛生対策事業	13,413,209	14,372,309	△ 959,100
受取牛疾病検査円滑化推進対策事業	16,138,500	16,274,375	△ 135,875
受取獣医師養成修学資金貸与(国)	11,889,485	12,100,634	△ 211,149
機構受取補助金(計)	337,606,719	2,948,754,017	△ 2,611,147,298
受取機構生産者補給交付金	68,100		68,100
受取補給金運営適正事業補助金	24,894,624	24,322,132	572,492
受取運営体制支援事業補助金	17,010,482	15,499,203	1,511,279
受取肉用牛経営安定対策補完事業	48,177,491	31,692,560	16,484,931
受取粗飼料確保緊急対策事業		535,395	△ 535,395
受取優良肉用子牛生産推進等事業		1,952,120	△ 1,952,120
受取機構肥育牛交付制度交付金	232,422,754	2,613,521,007	△ 2,381,098,253
受取ASF侵入防止緊急支援事業		260,394,205	△ 260,394,205
受取肉用牛経営災害緊急支援対策	1,226,782	837,395	389,387
受取肉用子牛流通円滑事業補助金	13,806,486		13,806,486
熊本県補助事業(計)	102,172,000	369,619,150	△ 267,447,150
受取自衛防疫推進費	544,000	682,000	△ 138,000
受取自衛防疫強化総合対策事業	288,000	360,000	△ 72,000
受取特定疾病損耗防止推進事業	3,600,000	4,500,000	△ 900,000
受取獣医師養成就学資金貸与(県)	15,740,000	16,580,000	△ 840,000
受取放牧活用型草原等再生事業		8,268,150	△ 8,268,150
受取熊本型放牧支援事業補助金	4,500,000		4,500,000
受取養豚農場侵入防護柵事業		188,307,000	△ 188,307,000
受取県産和牛肥育農家支援事業	77,500,000	150,922,000	△ 73,422,000
中央畜産会(計)	321,650,524	559,344,451	△ 237,693,927
受取畜産特別資金推進指導事業	4,069,081	4,008,921	60,160
受取育成馬予防接種推進事業費	187,103	184,000	3,103
受取馬飼養衛生管理特別対策事業	428,764	433,872	△ 5,108
受取馬伝染性疾病防疫対策事業	1,221,093	887,018	334,075
受取家畜防疫・衛生指導対策事業	1,565,998	1,097,044	468,954
受取地域農場HACCP認証支援事業	2,198,485	2,193,596	4,889
受取肥育生産支援事業奨励金	191,460,000	550,540,000	△ 359,080,000
受取肥育牛経営等緊急支援奨励金	120,520,000		120,520,000
地方競馬全国協会(計)	12,604,000	11,317,000	1,287,000
受取畜産経営技術指導事業	12,604,000	11,317,000	1,287,000
日本馬事協会(計)	245,680	239,880	5,800
受取日本馬事協会	245,680	239,880	5,800

正味財産増減計算書

令和 03年04月01日から 令和 04年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
受託事業収益 (計)	88,237,048	92,317,142	△ 4,080,094
機構受託事業 (計)	15,539,843	15,938,313	△ 398,470
受取肉豚経営安定交付金制度		464,113	△ 464,113
受取肉用牛肥育経営安交付金制度	15,539,843	15,474,200	65,643
全国肉用牛振興基金協会受託事業 (計)	3,579,790	3,328,861	250,929
受取生産基盤拡大加速化事業委託	3,579,790	3,328,861	250,929
熊本県受託事業 (計)	10,478,931	13,396,499	△ 2,917,568
受取畜産経営技術高度化推進事業	6,460,000	6,460,000	
受取畜産GAP推進事業		2,380,000	△ 2,380,000
受取持続的生産強化対策事業	525,000	1,120,000	△ 595,000
受取阿蘇草原復興支援事業	3,493,931	3,436,499	57,432
中央畜産会 (計)	22,849,022	21,246,008	1,603,014
受取労働負担軽減事業(楽酪GO)	474,076	498,269	△ 24,193
受取畜産関係団体機能強化事業	1,611,000	1,100,000	511,000
受取畜産クラス-実態調査事業	800,000	800,000	
受取畜産クラス-機械導入事業	8,049,731	8,034,361	15,370
受取家畜生産性向上対策事業	1,428,907	1,601,325	△ 172,418
受取畜産ICT事業	913,744	1,454,946	△ 541,202
受取畜産DX推進事業	2,091,299		2,091,299
受取肥育生産支援事業	2,117,000	4,537,248	△ 2,420,248
受取肥育牛経営緊急支援特別対策	2,554,934		2,554,934
受取家畜防疫互助推進事業	2,808,331	3,219,859	△ 411,528
日本あか牛登録協会 (計)	2,911,887	2,450,431	461,456
受取日本あか牛登録事務委託費	2,911,887	2,450,431	461,456
日本あか牛登録協会熊本県支部 (計)	6,260,133	4,974,072	1,286,061
受取日本あか牛登録県支事委託費	6,260,133	4,974,072	1,286,061
全日本あか毛和牛協会 (計)		1,800,000	△ 1,800,000
受取全日本あか毛和牛協会委託費		1,800,000	△ 1,800,000
全国和牛登録協会熊本県支部 (計)	24,719,442	27,116,958	△ 2,397,516
受取全国和牛登録県支部委託費	24,719,442	27,116,958	△ 2,397,516
馬事畜産振興協議会 (計)	276,000	276,000	
受取馬事畜産振興推進事業	276,000	276,000	
畜産近代化リース協会 (計)	1,622,000	1,790,000	△ 168,000
受取貸付事業指導等事業	1,622,000	1,790,000	△ 168,000
その他事業収入 (計)	1,406,314	1,625,716	△ 219,402
受取県産牛肉消費拡大推進協議会	722,000	722,000	
受取熊本県養豚協会事務費	684,314	903,716	△ 219,402
受取積立金 (計)	12,495,331	523,699,616	△ 511,204,285
受取積立金振替額	12,495,331	523,699,616	△ 511,204,285
雑 収 益 (計)	1,376,515	2,691,052	△ 1,314,537
受 取 利 息	935,391	2,057,228	△ 1,121,837
雑 収 益	441,124	633,824	△ 192,700
經常収益計	1,186,303,801	4,801,317,718	△ 3,615,013,917
(2) 經常費用			
事業費 (計)	1,178,802,044	4,785,445,421	△ 3,606,643,377
支払補てん金	244,986,185	3,137,220,623	△ 2,892,234,438
支払助成金	522,384,680	1,256,325,505	△ 733,940,825
役員報酬	3,477,318	3,442,570	34,748
給料手当	124,220,672	121,527,046	2,693,626
臨時雇賃金	2,334,946	2,365,140	△ 30,194
退職給付費用	3,887,166	3,332,142	555,024
福利厚生費	20,553,655	19,740,946	812,709
会議費	131,624	143,986	△ 12,362
旅費交通費	3,120,527	3,499,735	△ 379,208

正味財産増減計算書

令和 03年04月01日から 令和 04年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	2,956,834	3,159,208	△ 202,374
減価償却費	1,317,759	814,338	503,421
消耗品費	140,362,974	127,531,635	12,831,339
修繕費	125,400		125,400
印刷製本費	1,662,541	1,504,328	158,213
図書資料費	27,270	14,577	12,693
燃料費	205,744	146,684	59,060
車輜費	339,710	314,008	25,702
光熱水料費	167,463	181,075	△ 13,612
貸借料金	7,954,776	7,545,632	409,144
諸謝金	423,800	440,850	△ 17,050
租税公課	9,920,300	9,970,700	△ 50,400
支払負担金	1,478,100	1,440,643	37,457
役員費	1,712,035	810,735	901,300
厚生費	68,135	260,482	△ 192,347
報償費	98,143	175,610	△ 77,467
送金手数料	368,755	573,612	△ 204,857
広報費	259,072	268,566	△ 9,494
雑費	691,709	270,470	421,239
検査費	2,085,286	1,067,660	1,017,626
技術料	77,064,705	76,656,495	408,210
委託費	4,414,760	4,700,420	△ 285,660
管 理 費(計)	7,679,961	8,158,507	△ 478,546
人 件 費(計)	4,705,204	5,238,113	△ 532,909
役員報酬	46,674	85,022	△ 38,348
給料手当	3,121,516	3,576,040	△ 454,524
賞与引当金繰入額	367,002	249,618	117,384
退職給付費用	247,768	211,870	35,898
福利厚生費	922,244	1,115,563	△ 193,319
会 議 費(計)	23,254	15,269	7,985
会 議 費	23,254	15,269	7,985
事 務 費(計)	806,393	917,989	△ 111,596
旅費交通費	347,705	364,739	△ 17,034
通信運搬費	82,438	111,360	△ 28,922
什器備品減価償却費	337,646	326,894	10,752
消耗品費	38,604	114,996	△ 76,392
そ の 他 経 費(計)	2,145,110	1,987,136	157,974
印刷製本費	89,195	98,045	△ 8,850
図書資料費	54,836	73,301	△ 18,465
光熱水料費	168,083	169,231	△ 1,148
貸借料	863,229	796,462	66,767
諸謝金	213,750	213,750	
租税公課	1,600	2,500	△ 900
支払負担金	262,432	101,725	160,707
役員費	146,775	57,675	89,100
厚生費	143,426	210,474	△ 67,048
送金手数料	49,225	58,795	△ 9,570
雑費	152,559	205,178	△ 52,619
経常費用計	1,186,482,005	4,793,603,928	△ 3,607,121,923
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 178,204	7,713,790	△ 7,891,994
当期経常増減額	△ 178,204	7,713,790	△ 7,891,994
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
受取返還金(計)	207,815	100,000	107,815
受取返還金	207,815	100,000	107,815
受取積立金振替額(計)	16,964,696	448,502,225	△ 431,537,529
受取積立金振替額	16,964,696	448,502,225	△ 431,537,529
経常外収益計	17,172,511	448,602,225	△ 431,429,714

正味財産増減計算書

令和 03年04月01日から 令和 04年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2)経常外費用			
その他の経費(計)	81,000	21,442,359	△ 21,361,359
租 税 公 課	81,000	81,000	
貸倒引当金繰入		21,361,359	△ 21,361,359
固定資産除却損(計)		21	△ 21
什器備品除却損		21	△ 21
支 払 返 戻 金(計)	17,172,911	448,605,664	△ 431,432,753
支払機構積立準備金返還金		249,978,823	△ 249,978,823
支払県積立準備金返還金		124,988,117	△ 124,988,117
支払積立準備金返還金	16,964,696	73,535,285	△ 56,570,589
支払補助金返還金	208,215	103,439	104,776
経常外費用計	17,253,911	470,048,044	△ 452,794,133
当期経常外増減額	△ 81,400	△ 21,445,819	21,364,419
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 259,604	△ 13,732,029	13,472,425
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 259,604	△ 13,732,029	13,472,425
一般正味財産期首残高	163,171,473	176,903,502	△ 13,732,029
一般正味財産期末残高	162,911,869	163,171,473	△ 259,604
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金(計)	78,784,200	74,302,950	4,481,250
受取機構生産者積立金補助金	52,522,800	49,535,300	2,987,500
受取県生産者積立金補助金	26,261,400	24,767,650	1,493,750
受取積立金(計)	238,612,279	8,553,432	230,058,847
受取生産者積立金	9,510,279	8,203,432	1,306,847
受取肥育牛交付制度生産者負担金	229,102,000	350,000	228,752,000
特定資産運用益(計)	35,671	180,605	△ 144,934
特定資産受取利息	28,204	118,523	△ 90,319
機構受取利息		15,979	△ 15,979
県受取利息		6,696	△ 6,696
生産者受取利息	7,467	39,407	△ 31,940
他会計からの繰入額(計)	16,751,121	16,564,218	186,903
生産者積立準備金からの繰入額	16,751,121	16,564,218	186,903
一般正味財産への振替額(計)	△ 29,460,027	△ 972,201,841	942,741,814
一般正味財産への振替額	△ 29,460,027	△ 972,201,841	942,741,814
他会計への繰出額(計)	△ 16,751,121	△ 16,564,218	△ 186,903
生産者積立金への繰出額	△ 16,751,121	△ 16,564,218	△ 186,903
当期指定正味財産増減額	287,972,123	△ 889,164,854	1,177,136,977
指定正味財産期首残高	1,783,472,945	2,672,637,799	△ 889,164,854
指定正味財産期末残高	2,071,445,068	1,783,472,945	287,972,123
Ⅲ 正味財産期末残高	2,234,356,937	1,946,644,418	287,712,519

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 … 取得原価によって計上している。なお、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため償却原価法は採用していない。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 … 定額法による減価償却を実施

ソフトウェア … 直接法による減価償却を実施

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金 … 職員の退職給付に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金 … 職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。

貸倒引当金 … 長期未収金に係る引当金

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 会計方針の変更 なし

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	39,242,905	4,103,196	22,981,060	20,365,041
減価償却引当資産	13,768,577	0	319,000	13,449,577
ソフトウェア更新資産	14,891,000	0	4,565,000	10,326,000
生産者積立資産	99,070,628	105,047,661	0	204,118,289
生産者積立準備資産	287,446,110	6,585	33,715,817	253,736,878
特別の積立資産	1,140,168,767	23,345	0	1,140,192,112
償還円滑化積立資産	44,183,198	882	0	44,184,080
家畜防疫事業運営資産	8,905,836	177	0	8,906,013
肥育牛交付制度基金資産	212,604,242	229,104,798	12,495,331	429,213,709
預り寄託金資産	389,130,000	0	0	389,130,000
合 計	2,249,411,263	338,286,644	74,076,208	2,513,621,699

4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	20,365,041	(0)	(0)	(20,365,041)
減価償却引当資産	13,449,577	(0)	(13,449,577)	(0)
ソフトウェア更新資産	10,326,000	(0)	(10,326,000)	(0)
生産者積立資産	204,118,289	(204,118,289)	(0)	(0)
生産者積立準備資産	253,736,878	(253,736,878)	(0)	(0)
特別の積立資産	1,140,192,112	(1,140,192,112)	(0)	(0)
償還円滑化積立資産	44,184,080	(44,184,080)	(0)	(0)
家畜防疫事業運営資産	8,906,013	(0)	(8,906,013)	(0)
肥育牛交付制度基金資産	429,213,709	(429,213,709)	(0)	(0)
預り寄託金資産	389,130,000	(0)	(0)	(389,130,000)
合 計	2,513,621,699	(2,071,445,068)	(32,681,590)	(409,495,041)

5. 担保に供している資産 該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品			
電算機一式 畜産協会クライアント	302,400	226,800	75,600
電算機一式 NEC HS550BAS	187,812	187,811	1
電算機一式 畜産協会クライアント	1,058,400	683,548	374,852
電算機一式 畜産協会クライアント	297,656	155,032	142,624
電算機一式 畜産協会クライアント	2,122,344	1,105,416	1,016,928
電算機一式 NEC VKT16M3G63N6	286,000	119,175	166,825
電算機一式 NEC MRT29LZ7AS3	319,000	39,875	279,125
サーバー BUFFALO WS-WV4.0	2,980,800	2,980,799	1
サーバー NEC iStorageNS	788,400	788,399	1
PC周辺機器	572,000	123,937	448,063
移動棚 KSCJ 371-257WMR	1,064,100	1,064,099	1
耐火金庫 KMX-50SDA	323,356	107,785	215,571
小 計	10,302,268	7,582,676	2,719,592
ソフトウェア	取得価額	減価償却費	当期末残高
肉用牛情報データベース	7,612,696	292,042	7,320,654
小 計	7,612,696	292,042	7,320,654

7. 保証債務等 該当なし

8. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時 価	評価損益
農 林 債 券			
第803回い号 利付農林債券	40,000,000	40,000,000	0
第808回い号 利付農林債券	40,000,000	40,010,600	10,600
第814回い号 利付農林債券	20,000,000	20,009,760	9,760
第820回い号 利付農林債券	10,000,000	10,004,440	4,440
合 計	110,000,000	110,024,800	24,800

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
機構生産者積立金補助金	機 構	49,535,300	52,522,800	0	102,058,100	指定正味財産
県生産者積立金補助金	熊 本 県	24,767,650	26,261,400	0	51,029,050	指定正味財産
計		74,302,950	78,784,200	0	153,087,150	
合 計		74,302,950	78,784,200	0	153,087,150	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額	備 考
経常収益への振替額		
肥育牛交付制度の交付に係る振替額	12,495,331	
経常外収益への振替額		
生産者積立準備金返還に係る振替額	16,964,696	
合 計	29,460,027	

11. 関連当事者との取引の内容 該当なし

12. 重要な後発事象 該当なし

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

公益社団法人熊本県畜産協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金				
	普通預金			134,394,270	
		肥後銀行秋津支店	運転資金として	42,814,854	
		肥後銀行上通支店	運転資金として	24,520,676	
		熊本市農協中央支店	運転資金として	37,419,350	
		熊本市農協中央支店	肉用子牛事業生産者積立金仮受金等として	29,617,390	
		熊本市農協中央支店	マルキン	22,000	
	定期預金	肥後銀行秋津支店	運転資金として	2,000,000	
	未収金		補助事業等に係る精算額	143,812,985	
	立替金		家畜改良事業に係る遺伝子検査料・子豚登記料等	372,240	
仮払金		管理費等に係る経費	0		
流動資産合計				280,579,495	
(固定資産)	特定資産				
	退職給与引当資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	職員10名に対する退職金の支払いに備えた資産	20,365,041 20,365,041	
	減価償却引当資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	公3事業に係る資産取得資産であり、公1と管理運用業務と共有している。	13,449,577 13,449,577	
	ソフトウェア更新資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	公3事業に係る資産取得資産	10,326,000 10,326,000	
	生産者積立資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	204,118,289 204,118,289	
	生産者積立準備資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	253,736,878 253,736,878	
	特別の積立資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	1,140,192,112 1,140,192,112	
	償還円滑化積立資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	44,184,080 44,184,080	
	家畜防疫事業運営特別資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	公2の家畜疾病防疫のための財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	8,906,013 8,906,013	
	肥育牛交付制度基金資産	<普通預金> 熊本市農協中央支店	肥育牛交付制度基金事業の公益目的保有財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	429,213,709 429,213,709	
	預かり寄託金資産	<有価証券> 野村証券熊本支店 <定期預金> 熊本市農協中央支店 農林中央金庫熊本支店	法人事業に係る資産であり、運用益を管理運用業務に使用している。	110,000,000 273,470,000 5,660,000	
	<特定資産計>				2,513,621,699

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

公益社団法人熊本県畜産協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	什器備品	電算機 15台	公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公3事業の保有財産であり、その他公益事業、及び管理運用業務等に使用している。 公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公益事業、及び管理運用業務等に使用している。 公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。	10,302,268	
		移動棚 1台		4,573,612	
		サーバー 2台		1,064,100	
		PC周辺機器 2台		3,769,200	
		耐火金庫 2台		572,000	
		ソフトウェア		ソフトウェア	323,356
		長期預け金		(一社) 全国肉用牛振興基金協会	7,320,654
		中央畜産会預け金		(公社) 中央畜産会	9,200,000
		長期未収金		預け金	900,000
		什器備品減価償却累計額(△)			23,761,359
				電算機 15台	7,582,676
				移動棚 1台	2,517,657
				サーバー 2台	1,064,099
				PC周辺機器 2台	3,769,198
				耐火金庫 2台	123,937
					107,785
				貸倒引当金 (△)	長期未収金に係る貸倒引当金
<その他固定資産計>				22,540,246	
固定資産合計				2,536,161,945	
資産合計				2,816,741,440	
(流動負債)	雑負債	未払金	補助事業等に係る未払金 管理業務に係る費用	142,638,891	
				142,638,891	
	預り金	その他	役員	社会保険料等個人負担分	1,119,901
					1,119,901
	仮受金	生産者積立金等 県農研センター他 生産者負担金等	肉用子牛事業積立金 子豚登記料等 肉用牛肥育経営安定交付金	14,626,490	
				14,492,070	
				112,420	
	賞与引当金	熊本東税務署	令和3(2021)年度事業に係る消費税	22,000	
12,263,580					
			2,240,600		
流動負債合計				172,889,462	
(固定負債)	退職給付引当金 預かり寄託金	職員	職員10名に対する退職給付金の引当金 協会の会員からの預かり寄託金	20,365,041	
				389,130,000	
		熊本県 市町村 農協及び関係団体		160,000,000	
				22,940,000	
				206,190,000	
固定負債合計				409,495,041	
負債合計				582,384,503	
正味財産				2,234,356,937	

令和4年度事業計画

I 地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進（公益事業1）

(I) 畜産の技術指導に関する事業

1 畜産経営技術高度化推進事業（熊本県受託事業）

畜産経営に対する経営技術指導及び経営管理について、的確かつ効率的に推進することで本県の畜産振興に資する。

ア 専門家集団の設置

(ア) 構成員：熊本県、農業団体等

(イ) 畜産経営及び畜産情勢に関する調査研究、畜産経営技術改善方策及び具体的な指導手法等の検討

(ウ) 常勤専門家集団：総括畜産コンサルタント等 6人

(エ) 非常勤専門家集団：県職員、団体職員、税理士等 11人

イ 地域における相談窓口の設置

(ア) 相談窓口配置数：1か所

(イ) 相談等の内容：畜産経営技術指導、畜産コンサルタントの要請等

ウ 畜産経営に対する支援指導の実施

(ア) 経営改善等支援（経営診断改善指導、経営管理技術指導、生産技術指導等）

(イ) セミナー、研修会等の開催

エ 畜産経営関係情報のホームページによる提供

オ 指導用機器・大家畜経営データベースサーバー等経営支援に活用

(ア) 機械名：指導用パソコン3台等

2 畜産経営技術指導事業（地方競馬全国協会補助事業）

熊本県委託事業の畜産経営技術高度化推進事業、県産畜産物振興の各協議会との連携及び中央団体からの畜産関連施策、地方競馬を主とする馬事振興普及啓発等の事業を推進する。

ア 畜産経営の支援体制強化を図るための事業の推進

イ 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供に資するための事業の推進

ウ 馬事普及啓発の推進体制の強化

3 畜産特別資金推進指導事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

畜産経営の再建を図るため、新規の畜産特別資金借入者や既存の借入者（68戸）に対する経営及び生産技術の改善指導のほか、融資機関に対する経営改善計画作成及び計画達成指導を通じ、借入対象者の経営改善安定を図る。

ア 県支援推進協議会の開催

熊本県畜産経営改善安定推進協議会において、指導計画、借入農家の計画・実績等についての会議の開催（年4回）

イ 融資機関への指導・助言

融資機関 9機関、指導回数 年24回

ウ 経営改善計画作成・見直し及び達成指導

（単位：戸、回）

	計画作成指導	見直し計画指導	達成指導
指導戸数	5	27	6
指導回数	5	27	6

エ 借入者の経営改善のための指導資料作成

経営改善指導の手引き書 50部作成

オ その他推進事務

全国会議 年1回、ヒアリング 年2回

カ 借入者の負債残高等進捗状況調査

融資機関 9機関、調査戸数 68戸

キ 経営改善の定期的な実績点検調査

上期・下期 年2回 点検戸数 27戸

ク 借入者への指導

現地指導 年1回

4 自給飼料推進事業（畜産協会事業）

県内の畜産農家を対象とした、自給飼料生産基盤の強化及び生産性や品質の向上、飼料生産の組織化及び外部化、熊本型放牧（広域、周年、水田・畑、耕作放棄地）の普及による草資源の有効利用のほか、農地保全や農村の景観保持を図る取組を行う。

5 地域農場 HACCP 認証支援事業（公益社団法人中央畜産会助成事業）

県内の農場 HACCP 認証農場育成を図るため、農場 HACCP の構築並びに強化・維持への支援を行うとともに、農場 HACCP 認証制度の普及を図る。

ア 地域農場 HACCP 認証構築指導

農場 HACCP 認証に向け、必要書類の作成や検証等のシステム運営についての助言・指導を行い、地域の中核となる農場を育成することで、地域における農場 HACCP 認証制度を普及

指導農場（計画） 7農場

イ 農場 HACCP 普及推進協議会開催

農場 HACCP 認証農場関係者等を講師とした普及のための検討会を開催し、認

証制度を普及

6 畜産関係団体調整機能強化事業（公益社団法人中央畜産会委託事業）

県内の畜産農家支援のため、研修会の開催や窓口相談活動を実施し、本県の畜産振興に資する。

- ア 専門家派遣の実施
- イ 研修会への参加
- ウ 窓口相談活動の実施

（Ⅱ）畜産の経営支援に関する事業

1 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業） （独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

肉用牛の生産基盤の安定と強化を図るため、中核的な担い手の育成推進、遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛の導入支援、優良繁殖雌牛の導入支援、繁殖雌牛増頭に資する簡易牛舎等の整備支援、高齢化等に対処するための肉用牛ヘルパー組織への支援、地域の特徴ある肉用牛振興対策等を実施する。

ア 肉用牛生産基盤強化対策

- (ア) 優良な繁殖雌牛の増頭による中核的な経営体の育成を支援
増頭奨励金 8万円／頭、10万円／頭（能力の高い牛）
- (イ) 遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛の導入を支援
導入奨励金 6万円／頭、9万円／頭（稀少系統）
- (ウ) 地域の肉用牛改良に必要な優良繁殖雌牛の導入を支援
導入奨励金 4万円／頭、5万円／頭（能力の高い牛）
- (エ) 繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備に対する支援
繁殖雌牛の増頭数に応じた簡易牛舎の整備又は増築、子牛の健康維持に資する器具機材の導入に対する支援
- (オ) 肉用牛ヘルパーの推進を支援
肉用牛ヘルパー利用組合が実施する事業に対する支援

イ 地方特定品種等の振興対策

地方特定品種の特徴を活かした生産や放牧利用等を拡大するための取組を支援

- (ア) あか毛和種の振興
放牧地の利用向上に係る放牧地の整備、飼料生産及び粗飼料多給のための飼料生産等の取組への支援

2 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

畜産クラスター事業のうち機械導入事業（リース方式・購入方式）に係る熊本県窓口団体として、関係する事務手続き等を行うことで、県内各クラスター協議会の計画実現と県内の畜産振興を推進する。

- ア 県内各クラスター協議会からの要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等の事務を実施
- イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議へ出席。また、県段階の打合せと推進会議を開催
- ウ 取組主体の一部について、検収調書を基に現地調査を実施

3 畜産経営体生産性向上対策事業（ICT化等機械装置等導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

酪農・肉用牛経営の生産基盤の強化に資するため、ICT等の新技術を活用した省力化機器の導入を支援するとともに、スマート農業及び労働時間削減の加速化を推進し、計画的な経営の省力化及び生産性向上を図る。

- ア 畜産ICT応援会議からの要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等の事務を実施
- イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議へ出席。また、県段階の打合せと推進会議を開催
- ウ 機械装置の利用状況確認、労働削減効果を高めるための改善指導等の実施
- エ 必要に応じて中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集、取組による成果等の把握

4 熊本型放牧高度化支援事業（放牧牛導入）（国・熊本県補助事業）

放牧管理の高度化による負担軽減と放牧牛の増頭を支援することで、阿蘇地域の牧野等における畜産的利用の拡大及び放牧を活用したあか牛等の肉用牛生産基盤強化を図る。

- ア 熊本型放牧拡大のため、農協等の事業主体が放牧実施農家に貸付ける放牧（繁殖雌牛）の購入に要する費用の一部を助成
放牧牛 100 千円／頭（国 1/2、県 1/2）

5 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（楽酪 GO 事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

酪農家における労働負担軽減・省力化並びに飼養管理技術の高度化に資する機械導入を支援するとともに、当該機械装置の取得及び機械装置と一体的な施設整備、搾乳などに関する作業を複数経営の協業化により集中管理し外部化するモデル的な取組を支援することによって、県内の酪農振興を推進する。

- ア 楽酪応援会議からの要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等の事務を実施
- イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議へ出席。県段階の打合せと推進会議を開催
- ウ 機械装置の利用状況確認、労働削減効果を高めるための改善指導等の実施
- エ 必要に応じて中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集、取組による成果等の把握

6 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(生産基盤拡大加速化事業(肉用牛)) (一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業)

輸出拡大に向けて和牛の増産を推進するため、畜産クラスター計画に基づき繁殖雌牛の増頭を図る取組主体の構成員に対し、令和4年1月1日を基準に令和4年12月31日までに増頭した生後9か月齢以上の和牛繁殖雌牛で、育種価基準を満たす牛を対象として増頭奨励金を交付することで、輸出拡大に向けた和牛肉の増産を図る。

ア 繁殖雌牛増頭

- (ア) 取組主体の構成員による繁殖雌牛の増頭及び和牛肉の増産のための「増産計画」の策定支援
- (イ) 取組主体の構成員が繁殖雌牛を増頭した場合における増頭実績に応じた奨励金の交付
24.6万円/頭(期首飼養頭数50頭以上の場合17.5万円/頭)

イ 事業推進

事業実施計画に基づき取組主体が行う事業の円滑な推進

(Ⅲ) 畜産に関する調査研究及び情報提供に関する事業

1 公庫資金活用推進事業(公益社団法人中央畜産会受託事業)

公庫資金を借入した畜産経営体の中で、経営計画の達成が低い経営体について、経営上の課題や改善状況等を調査し、改善計画の作成支援とこれに基づく助言等を行い、安定的な経営展開を図る。

2 貸付事業指導等事業(公益財団法人畜産近代化リース協会受託事業)

畜産近代化リース協会貸付事業において、貸付機械施設の適正な導入の確認と効率的な活用に向けた指導等を行い、同事業を推進する。

- ア 貸付機械施設の確認及び管理状況についての調査
- イ 貸付機械施設の適正な利用についての技術指導

3 畜産クラスター全国推進事業に係る実態調査事業 (公益社団法人中央畜産会受託事業)

畜産クラスター事業の効果を検証するため、公益社団法人中央畜産会が実施する畜産クラスター全国推進事業の中の実態調査事業として、本県酪農家・肉用牛繁殖・肥育農家の優良事例 10 戸の実態調査を行い、中央畜産会に報告する。

4 家畜生産性向上対策事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

家畜の遺伝能力を最大限に発揮し生産性を向上させるために必要なデータ収集と分析及び畜産経営体への技術指導を行うため、肉用牛繁殖農家 18 戸を継続して調査し、中央畜産会に報告する。

5 家族経営における畜産 DX 推進事業（畜産 DX 技術調査分析評価事業） （公益社団法人中央畜産会受託事業）

畜産経営における生産性向上や労働力負担軽減等に向けて、IT や AI（人工知能）技術を活用した畜産のデジタルトランスフォーメーション（畜産 DX）を推進し、畜産 DX 技術導入の経済的効果等の評価手法を確立し、家族経営における効率的な導入を支援することを目的に、畜産経営に対し、以下の調査・研究を行う。

- ア 畜産経営コンサルティング
- イ 労働生産性の分析
- ウ 畜産物の生産性の分析
- エ 経営に携わる人の心の分析

II 国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進（公益事業2）

（I）家畜伝染性疾患の予防接種及び予防措置に関する事業

1 家畜生産農場衛生対策事業（国補助事業）

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種や抗体検査及び患畜同居家畜の自主とう汰への助成などを実施することにより、家畜伝染病の予防及びまん延防止を図る。

ア ヨーネ病早期清浄化防疫推進事業

ヨーネ病自主とう汰

イ EBL 対策事業

高リスク牛自主とう汰

ウ BVD-MD 対策事業

PI 牛自主とう汰

エ 地域慢性疾患対策事業

オ 疾患流行防止支援対策事業

牛異常産ワクチン接種計画 42,000 頭

2 牛疾患検査円滑化推進対策事業（国補助事業）

BSE の発生予防と清浄化確認のため、県が実施する死亡牛 BSE 検査及び蛋白ミール公社での死亡牛適正処理に係る農家負担について助成する。

ア 死亡牛発生見込頭数と補助対象金額

（単位：頭・円）

区 分	見込 頭数	補助計 画頭数	検査処理安定化対策		検査支援	合 計
			輸送促進費	適正処理費	BSE 検査費	
96 ヶ月以上	1,000	1,000	1,650,000	7,500,000	4,500,000	13,650,000

3 熊本県自衛防疫強化総合対策事業（熊本県補助事業）

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種に係る助成を実施する。

ア 特定疾患損耗防止推進事業 100,000 頭

牛流行性感冒、牛伝染性鼻気管炎、牛アカバネ病の発生予防

4 育成馬等予防接種推進事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請による予防接種に係る助成を実施する。

(単位：頭)

区 分	接種頭数	備 考
1 歳馬三種基礎接種	54	2 回接種
1 歳馬三種補強接種	19	
1 歳馬インフルエンザ追加接種	0	
2 歳馬日本脳炎補強接種	0	
合 計	73	

5 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請による予防注射に係る助成を実施する。

- ア 馬鼻肺炎生ワクチン 22 頭
- イ 馬インフルエンザ 145 頭

6 家畜自衛防疫活動支援事業（畜産協会事業）

各地区自衛防疫促進協議会が取組む家畜衛生事業を推進するため、次の取組について、支援する。

- ア 家畜衛生事業の推進に必要な防疫機器・資材等の整備
- イ 家畜衛生事業に係る事務の効率化を図るための備品等の整備
- ウ 協会が適当と認める取組

(II) 畜産物の生産・衛生の指導及び調査に関する事業

1 自衛防疫推進事業（熊本県補助事業）

家畜自衛防疫事業について、市町村及び関係団体と連携して実施する。

- ア 家畜自衛防疫事業推進会議 年 2 回
- イ 地域推進会議 5 か所（各地区家畜自衛防疫協議会）
- ウ 事業需要等調査、広報

2 馬飼養衛生管理特別対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

馬の飼養農家や指導者の衛生管理技術の向上のため、関係者に対し講習会や調査を行う。

- ア 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会の開催
- イ 馬飼養衛生管理技術講習会の開催
- ウ 地域馬獣医療実態調査

3 家畜防疫・衛生指導対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

地域の自衛防疫活動強化のため、行政・関係機関と連携し、防疫演習等を実施するとともに、事業の円滑な推進に向けて各県畜産協会との情報交換を行う。

- ア 生産者段階の「防疫演習」の実施支援
- イ 九州ブロック協議会への出席

(Ⅲ)家畜伝染性疾病の予防徹底のための経営支援に関する事業

1 家畜防疫互助基金支援事業（公益社団法人中央畜産会委託事業）

家畜伝染病発生時の伝染病まん延防止を図るため、家畜のとう汰とこれに伴う農家経営再建に必要な経費について、農畜産業振興機構及び農家が拠出した基金から、交付金を交付する。

ア 家畜防疫互助等推進事業

- (ア) 推進会議開催
- (イ) 生産者等に対する事業の普及・指導・連絡調整

イ 家畜防疫互助事業

- (ア) 新規加入の推進（事業対象期間 令和3～5年度）

加入状況表（令和4年1月末現在）

家畜の種類	飼養戸数	加入戸数	加入率	積立金額(円)
乳用牛	513 戸	483 戸	94%	8,983,265
肉用牛	2,226 戸	2,047 戸	92%	21,875,790
養豚	165 戸	101 戸	61%	41,617,130
計	延 2,904 戸	延 2,631 戸	91%	72,476,185

*飼養戸数は県畜産統計（令和3年2月1日時点）

(Ⅳ)畜産経営の環境保全に関する事業

1 畜産環境保全指導事業（畜産協会事業）

畜産経営及び地域の環境保全を図るため、熊本県耕畜連携推進協議会事務局員として、畜産農家や関係者に対するセミナー等を行う。

- ア 堆肥づくりスキルアップセミナー
- イ 堆肥コンクール

(Ⅴ)獣医師等の育成支援に関する事業

1 獣医師養成確保修学資金給付事業（国及び熊本県補助事業）

家畜伝染病の予防・まん延防止及び食品衛生を担う産業動物獣医師や行政獣医師の育成を図るため、獣医学を専攻する学生に修学資金を給付する。

- ア 産業動物獣医師及び県家畜保健衛生所等獣医師の養成
15名（継続12名 新規3名）

- イ 県公衆衛生獣医師の養成
2名（継続1名 新規1名）

Ⅲ 国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進（公益事業3）

（Ⅰ）肉用子牛の価格差補てんに関する事業

1 肉用子牛生産者補給金制度（業務対象期間 令和2～6年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構及び熊本県補助事業）

肉用子牛の価格が低迷し、保証基準価格を下回った場合に、生産者に対し生産者補給金を交付し、肉用子牛の生産の安定等を図る。

ア 補給金制度に基づく加入者、加入頭数の促進

イ 保証基準価格・合理化目標価格及び生産者積立金の額

（ア）保証基準価格・合理化目標価格（単位：円）

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	541,000	429,000
褐毛和種	498,000	395,000
その他の肉専用種	320,000	253,000
乳用種	164,000	110,000
乳交雑種	274,000	216,000

（イ）契約肉用子牛1頭当たりの負担金（生産者積立金の額）（単位：円）

品種区分	生産者負担金	生産者積立助成金		生産者積立金
	生産者(1/4)	機構(1/2)	県(1/4)	
黒毛和種	400	800	400	1,600
褐毛和種	1,500	3,000	1,500	6,000
その他の肉専用種	4,700	9,400	4,700	18,800
乳用種	1,700	3,400	1,700	6,800
乳交雑種	800	1,600	800	3,200

(ウ) 個体登録計画頭数 (単位：頭)

品種区分	計画頭数
黒毛和種	26,928
褐毛和種	4,379
その他の肉専用種	2
乳用種	1,409
乳交雑種	9,882
合 計	42,600

2 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業
(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

肉用牛生産者補給金制度に係る業務の適切かつ円滑な実施体制の確保及び肉用子牛生産者補給金の交付事務処理の高度化を図ることを目的とする。

ア 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

肉用子牛生産者補給金制度運営適正化のために次の項目を充実

- (ア) 肉用子牛の個体識別と個体登録
- (イ) 肉用子牛の販売、保留及び異動確認
- (ウ) 家畜市場データの収集、整理、送信、集計、分析
- (エ) 電算処理システムの整備
- (オ) 業務推進会議の開催
- (カ) 現地調査指導など

イ 指定協会運営体制支援事業

肉用子牛生産者補給金制度の円滑な推進を図り、肉用子牛生産の安定並びに肉用牛経営の安定的発展に資する。

ウ 肉用子牛の取引状況の調査報告

指定肉用子牛の取引結果を算出するため、県内指定市場を対象に出荷子牛の日齢・体重・取引価格等について調査し、その結果を農畜産業振興機構に報告

また、電算処理による分析に基づき「熊本県の肉用子牛市場調査」として取りまとめ、関係機関、団体等に配布

本県の指定家畜市場 3ヶ所（熊本県・球磨・天草）

(Ⅱ)肉用牛肥育経営の所得補てんに関する事業

1 肉用牛肥育経営安定交付金制度（事業対象期間：令和4～6年度）

(独立行政法人農畜産業振興機構受託事業)

ア 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務

肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務の円滑な実施を図るため、機構から事務を受託し、制度の普及及び交付に係る申請事務等の業務を実施する。

イ 令和4年度の実施計画

(ア) 契約者数： 297戸

(イ) 個体登録予定頭数

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭数	23,000頭	10,000頭	3,000頭	36,000頭

ウ 肉用牛肥育経営安定制度

交付契約を締結した生産者に対して、肥育牛補填金の交付に要する資金として、肥育安定基金を造成し、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、差額の9割を機構の交付金と併せて交付

(ア) 令和4年度契約肥育牛1頭当たりの生産者負担金単価

肉専用種	交雑種	乳用種
17,000円	19,000円	19,000円

IV 畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進（その他事業1）

（I）登録事業

登録・登記は、家畜の改良増殖の基礎であることから、関係機関の協力を得て、その必要性を周知徹底し推進に努めるとともに、黒毛和種、褐毛和種、種豚、農用馬の登録・登記を行い、体型・肉質の優れた系統の選抜並びに増頭に取り組む。

（単位：名、頭）

畜種	登録・登記の種類	予定数
黒毛和種	会 員	1,600
	高等登録	50
	本原登録	900
	基本登録	2,800
	子牛登記	22,000
褐毛和種	会 員	670
	育種高等登録	10
	高等登録	10
	産肉登録	7
	繁殖登録	730
	子牛登記	4,100
種 豚	種豚登録	350
	子豚登記	80
	交雑証明	40
農 用 馬	繁殖登録	22
	血統登録	120
	補助血統登録	0

※ 黒毛和種については、公益社団法人全国和牛登録協会熊本県支部、褐毛和種については、一般社団法人日本あか牛登録協会の事業として実施。

(Ⅱ)改良事業

1 改良推進事業

国・県並びに県連等が推進する改良増殖の諸事業について、積極的に参画し、県内の家畜改良増殖の促進に努める。

2 養豚振興事業

登録事業を推進する。

3 農用馬振興事業

農用馬の生産率向上を図るため、種雄馬管理指導を行うとともに、人工授精利用等繁殖技術の向上に努める。

4 集団活動への支援

各地域における改良組合、グループ活動に対して支援する。

5 共進会、品評会

県内で開催される各種共進会、品評会の上位入賞家畜を表彰し、会員の改良意欲の高揚に努める。

6 第12回全国和牛能力共進会への対応

令和4年に鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関と連携して取組を進める。

V 会員や関係団体と連携した畜産振興の推進（その他事業2）

各種協議会の事務局の運営及びイベントへの職員派遣、さらに、行政と団体間との調整役を果たすこと等により、県畜産の生産振興や県産畜産物のPRと消費拡大に寄与する。

1 熊本県産牛肉消費拡大推進協議会事業

（熊本県産牛肉消費拡大推進協議会受託事業）

熊本県産牛肉消費拡大推進協議会の事務局事務を実施する。

※熊本県産牛肉消費拡大推進協議会

目 的：県内畜産関係団体の相互協調により、熊本県産牛肉の流通・消費拡大を図る。

会 員：熊本県、県経済連、県畜連、県酪連、県食肉事業連、肥後開拓農協、畜産流通センター、県農協中央会、県畜産協会

2 熊本県養豚協会事業（熊本県養豚協会受託事業）

熊本県養豚協会の事務局事務を実施する。

※熊本県養豚協会

正 会 員：県内養豚農家等 75 会員

賛助会員：養豚関係団体等 45 会員

役 員：坂井正次会長以下、理事 15 名、監事 2 名

事 業：養豚経営の調査研究及び講習会等
養豚の情報収集及び提供
関係機関、団体との連絡協調

3 馬事畜産振興推進事業

佐賀競馬場において冠レースを実施し、賞状及び副賞を授与する。また BA00 荒尾において畜産フェアを開催し、入場者の増加と畜産振興に資する。

収支予算書

令和 04年04月01日から 令和 05年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
金会計

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益(計)	91,200	91,200	
特定資産受取利息	1,200	1,200	
預かり寄託金運用利息	90,000	90,000	
受取会費(計)	10,784,000	10,784,000	
正会員受取会費	10,784,000	10,784,000	
事業収益(計)	249,819,084	241,951,540	7,867,544
受取生産者補給金事務負担金	12,780,000	12,030,000	750,000
受取予防接種負担金	223,206,820	215,006,540	8,200,280
受取種豚事業収益	643,494	643,494	
受取改良事業収益・証明料	440,000	440,000	
受取肉用牛肥育経営安定事務負担	11,072,770	11,475,506	△ 402,736
受取農用馬事業収益	56,000	56,000	
受取事務負担金	1,620,000	2,300,000	△ 680,000
受取補助金(計)	516,740,864	891,303,106	△ 374,562,242
国受取補助金(計)	42,305,543	43,604,095	△ 1,298,552
受取家畜生産農場衛生対策事業	14,914,000	14,914,000	
受取牛疾病検査円滑化推進対策事業	16,788,000	16,788,000	
受取獣医師養成修学資金貸与(国)	10,603,543	11,902,095	△ 1,298,552
機構受取補助金(計)	426,526,900	409,600,073	16,926,827
受取機構生産者補給交付金	91,661,000	29,220,400	62,440,600
受取補給金運営適正事業補助金	25,704,000	24,904,000	800,000
受取運営体制支援事業補助金	17,131,980	17,131,980	
受取肉用牛経営安定対策補完事業	74,669,120	90,897,753	△ 16,228,633
受取機構肥育牛交付制度交付金	217,360,800	231,750,000	△ 14,389,200
受取肉用牛経営災害緊急支援対策		1,240,000	△ 1,240,000
受取肉用子牛流通円滑事業補助金		14,455,940	△ 14,455,940
熊本県補助事業(計)	24,539,263	102,172,000	△ 77,632,737
受取自衛防疫推進費	544,000	544,000	
受取自衛防疫強化総合対策事業		288,000	△ 288,000
受取特定疾病損耗防止推進事業	3,600,000	3,600,000	
受取獣医師養成就学資金貸与(県)	15,740,000	15,740,000	
受取熊本型放牧支援事業補助金	4,655,263	4,500,000	155,263
受取県産和牛肥育農家支援事業		77,500,000	△ 77,500,000
中央畜産会(計)	10,645,158	323,202,938	△ 312,557,780
受取畜産特別資金推進指導事業	4,284,376	4,134,503	149,873
受取育成馬予防接種推進事業費	203,000	203,000	
受取馬飼養衛生管理特別対策事業	562,000	562,000	
受取馬伝染性疾病防疫対策事業	1,366,000	1,366,000	
受取家畜防疫・衛生指導対策事業	1,390,000	1,390,000	
受取地域農場HACCP認証支援事業	2,839,782	3,427,435	△ 587,653
受取肥育生産支援事業奨励金		191,460,000	△ 191,460,000
受取肥育牛経営等緊急支援奨励金		120,660,000	△ 120,660,000
地方競馬全国協会(計)	12,604,000	12,604,000	
受取畜産経営技術指導事業	12,604,000	12,604,000	
日本馬事協会(計)	120,000	120,000	
受取日本馬事協会	120,000	120,000	
受託事業収益(計)	92,975,057	99,042,820	△ 6,067,763
機構受託事業(計)	15,536,907	15,548,000	△ 11,093
受取肉用牛肥育経営安交付金制度	15,536,907	15,548,000	△ 11,093
全国肉用牛振興基金協会受託事業(計)	4,251,700	4,251,700	
受取生産基盤拡大加速化事業委託	4,251,700	4,251,700	
熊本県受託事業(計)	6,460,000	11,241,931	△ 4,781,931
受取畜産経営技術高度化推進事業	6,460,000	6,460,000	
受取持続的生産強化対策事業		1,288,000	△ 1,288,000
受取阿蘇草原復興支援事業		3,493,931	△ 3,493,931
中央畜産会(計)	19,703,078	25,640,974	△ 5,937,896
受取公庫資金活用推進事業	80,000	80,000	
受取労働負担軽減事業(楽酪GO)	656,780	601,000	55,780
受取畜産関係団体機能強化事業	1,611,000	1,611,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
受取畜産カヌー実態調査事業	800,000	800,000	
受取畜産カヌー機械導入事業	8,562,000	8,266,000	296,000
受取家畜生産性向上対策事業	1,601,367	1,601,367	
受取畜産ICT事業	1,077,806	1,070,000	7,806
受取畜産DX推進事業	2,372,599	2,365,081	7,518
受取肥育生産支援事業		2,703,220	△ 2,703,220
受取肥育牛経営緊急支援特別対策		3,601,780	△ 3,601,780
受取家畜防疫互助推進事業	2,941,526	2,941,526	
日本あか牛登録協会 (計)	2,912,072	2,901,569	10,503
受取日本あか牛登録事務委託費	2,912,072	2,901,569	10,503
日本あか牛登録協会熊本県支部 (計)	6,299,759	6,235,651	64,108
受取日本あか牛登録県支部委託費	6,299,759	6,235,651	64,108
全国和牛登録協会熊本県支部 (計)	35,532,541	30,943,995	4,588,546
受取全国和牛登録県支部委託費	35,532,541	30,943,995	4,588,546
馬事畜産振興協議会 (計)	276,000	276,000	
受取馬事畜産振興推進事業	276,000	276,000	
畜産近代化リース協会 (計)	2,003,000	2,003,000	
受取貸付事業指導等事業	2,003,000	2,003,000	
その他事業収入 (計)	1,793,950	1,741,145	52,805
受取県産牛肉消費拡大推進協議会	722,000	722,000	
受取熊本県養豚協会事務費	1,071,950	1,019,145	52,805
受取積立金 (計)	72,453,600	77,250,000	△ 4,796,400
受取積立金振替額	72,453,600	77,250,000	△ 4,796,400
雑 収 益 (計)	760,000	790,000	△ 30,000
受 取 利 息	640,000	670,000	△ 30,000
雑 収 益	120,000	120,000	
経 常 収 益 計	945,417,755	1,322,953,811	△ 377,536,056
(2)経 常 費 用			
事 業 費 (計)	934,163,007	1,314,931,673	△ 380,768,666
支 払 補 て ん 金	381,475,400	338,220,400	43,255,000
支 払 助 成 金	143,548,870	568,441,869	△ 424,892,999
役 員 報 酬	3,422,831	3,442,768	△ 19,937
給 料 手 当	121,265,068	123,777,181	△ 2,512,113
臨 時 雇 賃 金	3,776,738	1,733,088	2,043,650
退 職 給 付 費 用	3,048,843	3,918,904	△ 870,061
福 利 厚 生 費	20,502,315	20,855,697	△ 353,382
会 議 費	575,300	705,300	△ 130,000
旅 費 交 通 費	6,052,400	8,018,231	△ 1,965,831
通 信 運 搬 費	2,889,564	3,167,926	△ 278,362
減 価 償 却 費	1,957,764	1,412,794	544,970
消 耗 品 費	138,299,798	130,759,872	7,539,926
印 刷 製 本 費	1,939,050	2,519,180	△ 580,130
図 書 資 料 費	3,000	3,000	
燃 料 費	200,000	200,000	
車 輛 費	140,000	500,000	△ 360,000
光 熱 水 料 費	210,000	210,000	
賃 借 料	8,307,279	8,238,529	68,750
諸 謝 金	531,700	648,600	△ 116,900
租 税 公 課	9,913,254	10,274,559	△ 361,305
支 払 負 担 金	1,553,000	1,553,000	
役 務 費	1,653,054	1,789,987	△ 136,933
厚 生 費	215,000	215,000	
報 償 費	305,000	417,000	△ 112,000
送 金 手 数 料	271,501	426,711	△ 155,210
広 報 費	267,000	267,000	
雑 費	505,888	546,087	△ 40,199
検 査 費	2,082,500	2,082,500	
技 術 料	75,251,570	75,251,570	
委 託 費	3,999,320	5,334,920	△ 1,335,600
管 理 費 (計)	6,130,240	6,741,380	△ 611,140
人 件 費 (計)	2,671,593	3,433,512	△ 761,919
役 員 報 酬	101,161	84,824	16,337
給 料 手 当	1,969,054	2,462,618	△ 493,564

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
賞与引当金繰入額	250,000	250,000	
退職給付費用	187,580	216,030	△ 28,450
福利厚生費	163,798	420,040	△ 256,242
会議費(計)	50,000	50,000	
会議費	50,000	50,000	
事務費(計)	1,120,647	1,049,868	70,779
旅費交通費	450,000	450,000	
通信運搬費	183,000	133,000	50,000
什器備品減価償却費	337,647	326,868	10,779
消耗品費	150,000	140,000	10,000
その他経費(計)	2,288,000	2,208,000	80,000
印刷製本費	112,000	122,000	△ 10,000
図書資料費	77,000	77,000	
光熱水料費	200,000	200,000	
賃借料	805,000	805,000	
諸謝金	225,000	225,000	
租税公課	20,000	20,000	
支払負担金	150,000	130,000	20,000
役員費	134,000	64,000	70,000
厚生費	220,000	220,000	
交際渉外費	20,000	20,000	
送金手数料	65,000	65,000	
雑費	260,000	260,000	
経常費用計	940,293,247	1,321,673,053	△ 381,379,806
評価損益等調整前当期経常増減額	5,124,508	1,280,758	3,843,750
当期経常増減額	5,124,508	1,280,758	3,843,750
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
受取返還金(計)		200,000	△ 200,000
受取返還金		200,000	△ 200,000
受取積立金振替額(計)	700,000	4,076,451	△ 3,376,451
受取積立金振替額	700,000	4,076,451	△ 3,376,451
経常外収益計	700,000	4,276,451	△ 3,576,451
(2)経常外費用			
その他の経費(計)	81,000	81,000	
租税公課	81,000	81,000	
支払返戻金(計)	700,000	4,276,851	△ 3,576,851
支払積立準備金返還金	700,000	4,076,451	△ 3,376,451
支払補助金返還金		200,400	△ 200,400
経常外費用計	781,000	4,357,851	△ 3,576,851
当期経常外増減額	△ 81,000	△ 81,400	400
他会計振替前当期一般正味財産増減額	5,043,508	1,199,358	3,844,150
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,043,508	1,199,358	3,844,150
一般正味財産期首残高	163,171,473	163,171,473	0
一般正味財産期末残高	168,214,981	164,370,831	3,844,150
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金(計)	82,950,000	82,822,500	127,500
受取機構生産者積立金補助金	55,300,000	55,215,000	85,000
受取県生産者積立金補助金	27,650,000	27,607,500	42,500
受取積立金(計)	242,558,879	245,081,152	△ 2,522,273
受取生産者積立金	10,898,879	13,421,152	△ 2,522,273
受取肥育牛交付制度生産者負担金	231,660,000	231,660,000	
特定資産運用益(計)	41,500	42,200	△ 700
特定資産受取利息	34,200	34,900	△ 700
生産者受取利息	7,300	7,300	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
一般正味財産への振替額 (計)	△ 73,153,600	△ 81,326,451	8,172,851
一般正味財産への振替額	△ 73,153,600	△ 81,326,451	8,172,851
当期指定正味財産増減額	252,396,779	246,619,401	5,777,378
指定正味財産期首残高	1,783,472,945	1,783,472,945	0
指定正味財産期末残高	2,035,869,724	2,030,092,346	5,777,378
Ⅲ 正味財産期末残高	2,204,084,705	2,194,463,177	9,621,528